



理工学研究科大学院生がインドネシア・スラバヤ工科大学の 化学工学科主催の国際セミナーで講演

【概要】

理工学研究科理工学専攻バイオ・マテリアルエンジニアリングコースならびに機能材料化学コースの2名の大学院生が、2023年6月5日（月）にインドネシアのスラバヤ工科大学（Institut Teknologi Sepuluh Nopember）化学工学科主催の国際セミナーで講演を行いました。

【本文】

理工学研究科理工学専攻バイオ・マテリアルエンジニアリングコース博士後期課程2年の Citra Dewi Rakhmania さんと理工学専攻機能材料化学コース博士前期課程2年の Chanifah Hidayah さん（いずれも指導教員：富永 昌人 教授）が、2023年6月5日（月）にインドネシアのスラバヤ工科大学（Institut Teknologi Sepuluh Nopember）化学工学科主催の国際セミナーにおいて下記の題目で講演を行いました。

Citra Dewi Rakhmania（バイオ・マテリアルエンジニアリングコース博士後期課程2年）

「Ultra Highly Sensitive Detection of Alcohol Skin Gas Utilizing Enzyme-Functionalized Cellulose Nanofiber Platform Electrode（酵素で機能化したセルロースナノファイバー基板電極を用いたアルコール皮膚ガスの超高感度検出）」

Chanifah Hidayah（機能材料化学コース博士前期課程2年）

「Energy Harvesting Technology Utilizing Stick-Shaped Microbial Fuel Cell and Its Application for Long-term Operation of Small Sensor Device（スティック型微生物燃料電池を用いたエネルギーハーベストによる小型センサデバイスの長期間駆動）」

本セミナーには、化学工学科と化学科の学生と教員から約40名の参加がありました。Citra Dewi Rakhmania さんと Chanifah Hidayah さんは、それぞれ約20分間の研究成果ならびに佐賀大学の紹介の発表を行いました。その後の質問では、学生・教員から多くの質問があり、盛況のうちに終わりました。また、昨年度のJST さくらサイエンスプログラムで富永研究室に来日した現地学生とも再会できました。

佐賀大学とスラバヤ工科大学は大学間学術交流協定を締結しています。今後のますますの交流の深化が期待されます。



Citra Dewi Rakhmania さんの発表



Chanifah Hidayah さんの発表の様子



セミナー終了後の記念写真